

地域の茶の間の移動支援サービス実施状況



令和7年12月より、地域の茶の間5か所において利用者のための送迎サービスがスタートしました。

○活動概要

高齢者の地域の茶の間への参加のための移動支援サービスを実施することで、高齢者の閉じこもり防止を図り、地域での自立した暮らしをサポートする。

○運転ボランティアの役割

各地域の茶の間の会員として所属するボランティアが、マイカーで利用者宅から地域の茶の間へ送迎する。

○社協(生活支援コーディネーター)の役割

- ・安全運転講習会の開催
- ・移動支援ニーズの把握とマッチング

講習会の様子



ステッカーが目印です



○町の支援

実施要綱等の整備、保険の加入手続き支援、町総合事業による補助金

★実施状況(R7.12~R8.1)

	運行日数	実利用者数	延利用者数
高 畠	7	13	146
二井宿	6	2	24
屋 代	5	15	118
和 田	8	5	48
糠野目	8	3	28

★利用者の方の声

- ・家族に頼らず外出できる。
- ・普通の乗用車なので乗り降りしやすい。
- ・ドライバーさんが手を貸してくれるので安心。
- ・希望の時間に利用できるので、時間に無駄がない。
- ・移動の最中も話ができるので楽しい

デマンド交通による送迎には課題がありました

認知症の人



足腰が不安



頼れる身内がない



(そのほか)

- ・予約が手間
- ・希望の時間に行けない(帰れない)
- ・予約がとれないことがある
- ・待ち時間が長い
- ・遠回りになることも…

お出かけへのハードルが上がる…お出かけをあきらめる…気力の低下

移動支援サービスの実施により 再び地域の茶の間へ行けるように



地域の茶の間

